

南 浜 児 童 館	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びを通じて子どもたちの健全な育成と社会性の向上・自立心を養います。 ○地域の各種団体と連携し、子育て家庭の支援に力を入れると共に、地域の方々との交流を図ります。 ○中高生世代の居場所作りを促進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちのおかれている状況を把握し、保護者・学校・地域と連携しながら、社会性を養い、基本的な生活習慣を確立させます。 ○集団生活の中で自立心・責任感を育成し、協調性を養います。
	成 果	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルスが5類に移行する中ではあるが、罹患の報告をたびたび受けることがあり、感染症対策を講じながら、子どもたちの安心して安全な居場所となるように取組を進めました。 ○中高生クラブを毎月行うことで、中高生世代が気軽に集まる場となりました。 ○子育て家庭への取組では、ランチタイムを再開することで、子どもを連れていけて親同士でゆっくりと話ができる場所として喜んでいただけた。また、本の貸し出しが浸透し始め、楽しみにしている幼児さんが繰り返し利用をしていました。 ○秋には、お化け屋敷等が楽しめる「みなみはまパーク」を開催し地域の方との交流ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○例年以上に、保護者・学校との連携は密に行いました。また、地域行事の「生涯学習フェスティバル」に参加し、行事を通して学童クラブ登録児童と地域住民との交流につながりました。 ○集団生活において職員が声を掛け、上級生が下級生のお世話をする等の体験の中で、自立心や責任感、協調性を培うことができました。 ○夏休みには猛暑に備え、館庭での遊びを控える中で、室内での遊びを充実させることで子どもたちの活動を進めました。また、熱中症対策として、絶えず水分補給を促し、体調管理に目を配りました。 ○秋には、児童館のおまつり「みなみはまパーク」、また、伏見の児童館・学童保育所のおまつり「伏見子どもまつり」への参画、冬には4年生以上での「一泊キャンプ」、3年生までは、お出掛けといったように所外での活動も広げていき、体験の機会を作ることができた。